

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりに関する第5回地域懇談会 開催報告

1. 開催概要

○開催目的

「恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの方向性」に示す目指すまちのイメージを実現するための手法について、ワークショップ形式でアイデア出しや意見交換を行う懇談会を開催しました。

また、過去の意向調査等でご意見の多かった歩行者・自転車の通行環境の改善に向けて、恋ヶ窪駅周辺エリアの通行危険箇所等を書き出したヒヤリ・ハットマップを作成しました。

○開催日時：令和4年1月15日（土）午前10：00～12：00

○会 場：国分寺市役所第一庁舎 3階 第1・2委員会室

○対 象：地域の皆様を中心に

○周知方法：地域の方々へ開催案内（まちづくりニュース第4号）のポスティング、恋ヶ窪駅構内・北の原地域センター・恋ヶ窪公民館・図書館への配架、令和4年1月1日号市報、市ホームページ・Twitter（まちづくり推進課）への掲載

○配布資料：・次第

- ・（資料1）まちづくり手法のケーススタディ
- ・（資料2）恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの方向性
- ・（資料3）恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりニュース第4号

○検討内容：①まちのにぎわいづくり・安心して歩ける環境づくりについて
②ヒヤリ・ハットマップの作成

○参加者数：参加人数9名

○開催風景



2. 意見のまとめ

①まちのにぎわいづくり・安心して歩ける環境づくり

（用途地域見直し）

- 駅前周辺に現在の用途地域（1,500㎡以上，2階以下）以上の施設が望まれているのか疑問。
- 新旧の個人店の出店・継続を応援したい。

（土地区画整理事業）

- 用途地域の変更，容積率緩和，区画整理などの整備までして駅前を賑やかにして欲しいとは思っていない。
- 成功例もあるが，地権者からはアレルギーも多いと思う。

（地区計画）

- 1階部分への店舗誘導に伴うインセンティブは重要。事業者もインセンティブを考慮した事業プランを作りやすい。
- 壁面後退によって店舗の1階部分に歩行空間が生まれるのは良い。

（道路の部分拡幅・改良等）

- 駅前道路の最小限の改良であれば，周辺環境への負荷が少なく，端的に問題解決になるので良いのではないか。
- 通勤通学の時間帯の駅前は非常に危険な状態。あまり時間をかけないで速やかに改善してもらいたい。

②ヒヤリ・ハットマップの作成

（市役所通り）

- 自転車・自動車・歩行者の共存が難しい。
- 歩道は，人気店の行列やバス待ちの行列で歩きにくい時がある。
- 恋ヶ窪駅の踏切は，歩行者，自転車，ベビーカーが頻繁に通行するが歩道部分が狭く，接触の危険が高い。

（恋ヶ窪駅前）

- 電車発着時は，駅前に一時的に人流が集中し，また遮断機が下りて車が渋滞すると自動車・自転車・歩行者が錯綜する。